

全自動 コーヒーマーカー

品番: TCM501

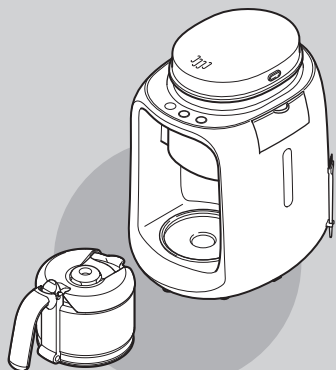
取扱説明書

保証書付き

保証書は、裏表紙に付いております。
販売店にて必ず記入を受け、大切に
保管してください。

お買い上げありがとうございました。
ご使用になる前に、この取扱説明書
を必ずお読みいただき、正しくご使
用ください。

お読みになった後は、お使いになる
方がいつでも見られるところに必
ず保管してください。



もくじ



- 安全上のご注意 …………… 1～3
仕様 …………… 4
各部のなまえとはたらき …… 5～6



- 使いかた …………… 7～10



- お手入れのしかた …… 11～12



- 故障かな?と思ったら …… 13



- アフターサービス …………… 14
保証書 …………… 裏表紙



安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産の損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。
- 注意事項は次のように区分しています。

⚠ 警告 誤った扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠ 注意 誤った扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

絵表示の例

記号は、「してはいけないこと」の内容をお知らせするものです。

(左図の場合は分解禁止)

記号は、「しなければならないこと(強制)」の内容をお知らせするものです。

(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)

⚠ 警告



交流100V以外で使わない。
(日本国内専用)

禁止

発火する恐れがあります。

電源コードは下記のように扱わない。

- 無理に曲げない
- ねじらない
- 引っ張らない
- 重いものをのせない
- 熱いものに近付けない
- はさみ込まない
- 加工しない
- 束ねたまま使用しない



火災・感電の恐れがあります。
電源コードが破損した場合は、安全のため、製造業者・代理店、またはそれに類する資格を持った人に交換を依頼してください。



電源プラグは根元まで確実に差し込む。

発煙・発火・感電の恐れがあります。

必ず守る

電源プラグにホコリが付着しないように、定期的に掃除をする。

火災・感電の恐れがあります。

異常・故障時には、ただちに使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜く。

- 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
- 使用中、動いたり止まったりする
- 電源コードの根元部分が変形・傷んでいる
- 本体が変形したり、異常に熱くなったりする

火災・感電・けがの恐れがあります。



サーバーを落とさない・ぶつけない。
表面にひびが入った場合は、使用しない。
けがをする恐れがあります。

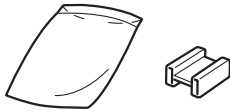
禁止

補助を必要とする人（子供を含む）は、
単独でこの製品を使わない、
お手入れなどをしてない。
子供の手の届く所で使わない。
子供の手の届く場所に保管しない。

使用する際は、安全に責任を負える人の
監督・指示のもとで使うようにしてください。
また、子供が本製品で遊ばないように注
意してください。

取り外した部品や梱包剤（ポリ袋・電源
プラグのカバーなど）を、子供の手の届く
場所に置かない。

口や鼻をふさいだり、口に入れるなどし
て、窒息や誤飲する恐れがあります。



改造はしない。
修理技術者以外の人は、
分解・修理しない。

分解禁止

発火・感電の恐れがあります。
修理は販売店またはお客様ご相談窓口
にご相談ください。



本体を水につけない。
本体に水をかけない。
ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはし
ない。

水ぬれ禁止

感電の恐れがあります。

⚠ 注意



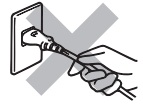
必ず守る

必ず運転が停止していることを確認して
から電源プラグを抜く。

けがをする恐れがあります。

コンセントから電源プラグを抜くときは、
電源プラグを持って抜く。

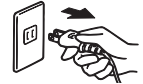
電源プラグを傷める
恐れがあります。



電源プラグ
を抜く

使用後やお手入れをするときは、必ず
電源プラグをコンセントから抜いておく。

けがをする恐れが
あります。



禁止

壁や家具の近くで使わない。
棚の中で使わない。

蒸気や熱で壁や家具を傷めたり、変色・
変形の原因になります。

本製品は家庭用なので、業務用として使
わない。

けが・故障の恐れがあります。
家庭内以外の厨房や、不特定多数の人が
使う場所（店舗、オフィス、宿泊施設な
ど）では使用しないでください。

安全上のご注意

⚠ 注意



禁止

不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使わない。

転倒によるけが、火災の恐れがあります。

サーバーを本体にセットしたまま本体を動かさない。

やけどの恐れがあります。

お手入れは冷めてから行う。

やけどの恐れがあります。

使用中や使用後しばらくは、本体に手を触れない。

特に保温プレートは高温になるので手を触れない。

やけどの恐れがあります。

空焚きをしない。

故障・火災の恐れがあります。

水タンクに水以外のものを入れない。

故障の恐れがあります。

動作中に水タンクフタを空けたり、水を追加しない。

やけど・故障の恐れがあります。

蒸気口に顔や手を近づけない。

やけどの恐れがあります。



禁止

続けてドリップしない。20分間休ませた後で再びドリップする。

本体が熱いうちに給水したり動かすと、蒸気口から蒸気や熱湯が出てやけどの恐れがあります。

コーヒー豆や粉以外を入れない。

故障の恐れがあります。

サーバーを電子レンジで使用したり、直火にかけたりしない。
冷凍庫に入れない。

ガラスが割れたり、取っ手が変形する恐れがあります。

サーバーが熱いうちに水の中に入れたり、水をかけたり、ぬれた場所におかない。

容器が破損する恐れがあります。

専用のサーバー以外は使用しない。

故障・やけどの恐れがあります。

抽出中にサーバーや本体フタを外さない。

やけどの恐れがあります。

※安全上のご注意のイラストは実際の商品とは異なる場合があります。



仕様

仕様	品名	全自動コーヒーメーカー	質量	2.4kg (サーバーを含む)
	品番	TCM501	ミル定格時間	1分
	電源	AC100V 50/60Hz		
	消費電力	610W(抽出) 130W(ミル)	最大使用水量	600ml
	寸法	高さ290×幅186×奥行き280(mm)	コード長さ	1.0m



各部のなまえとはたらき

はじめに、すべての部品・付属品が揃っていることを確かめください。
 「※」の付いた部品・付属品は、テスコム製品取扱店でご購入いただけます。
 製品の品番と必要な部品名をご確認の上、お近くの取扱店へご注文ください。
 (ホームページからのご購入については14ページ参照)
 製品および部品の仕様は、予告なく変更する場合があります。

操作部



スタート/取消ボタン

カップ数ボタン

ミルの動作時間とドリップ時の蒸らし時間を調整します。

豆/粉ボタン

赤ランプ点灯：コーヒー豆モード選択
青ランプ点灯：粉モード選択

本体

水タンクフタ

水量窓

保温プレート

サーバーフタ※

取り外せます。

サーバー※

サーバーセット※

水切り穴

電源コード

お掃除ブラシ取り付け部

電源プラグ

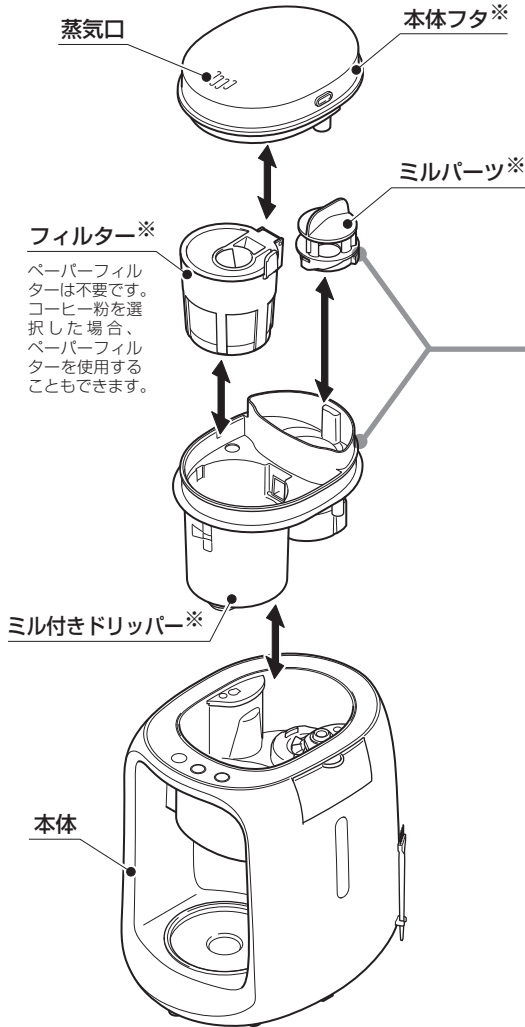
付属品

●計量スプーン※

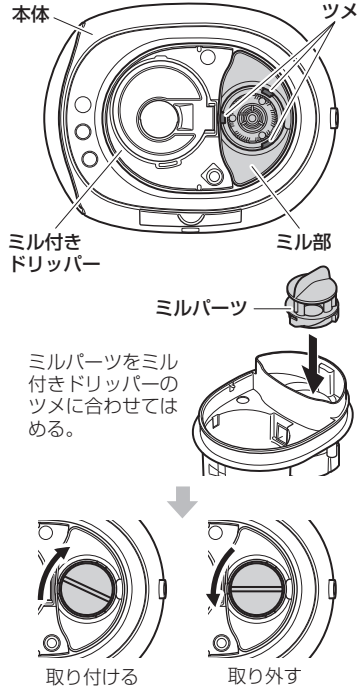
●お掃除ブラシ※

●スタイルブック※

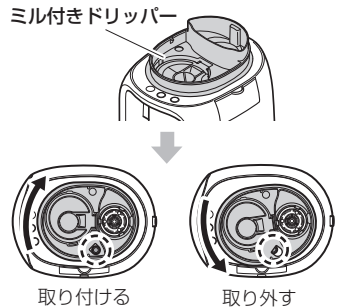
各部の取り付け・外しかた



ミルパーツの取り付け・外し



ミル付きドリッパーの取り付け・外し





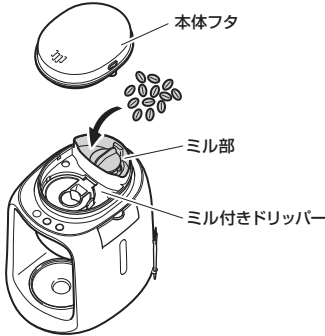
使いかた

初めてお使いになるときやしばらく使わなかったときは、ご使用前に本体以外の部品を洗い、水だけのドリッパを2~3回繰り返してからお使いください。
(11・12ページ「お手入れのしかた」参照)

1 各部を取り付け、コーヒー豆または粉を入れ本体フタを閉める。

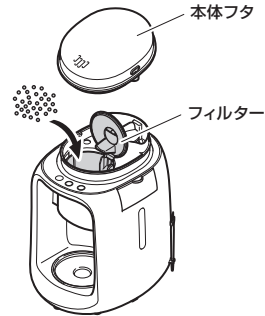
<豆から抽出するとき>

ミルパーツをセットしたミル付きドリッパの、ミル部に豆を入れてください。ミル部がぬれている場合はふき取ってください。



<粉から抽出するとき>

フィルターに粉を入れてください。お好みでペーパーフィルターを使用することができます。



コーヒー豆・コーヒー粉の量は、表を目安にお好みで入れてください。
コーヒー豆は、付属の計量スプーン1杯で約8gです。
粉の場合は、計量してください。

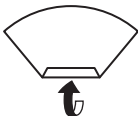
カップ数	1杯	2杯	3杯	4杯
豆の分量	スプーン1杯	スプーン2杯	スプーン3杯	スプーン4杯
粉の分量	7~10g	14~20g	21~30g	28~40g

ペーパーフィルターの使いかた

市販の102サイズのフィルターか、全幅約18.5cmのウェーブタイプのフィルターをご購入ください。

102サイズのフィルターを使用する際は、図のように折り、セットしてください。

①下を折る



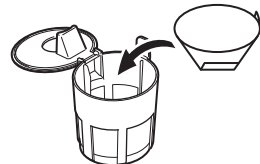
②横を折る



③広げる



④フィルターにセットする



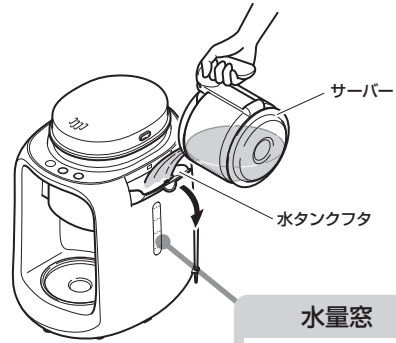
2 水を入れる。

- ①水タンクフタを開ける。
- ②サーバーで水を入れる。

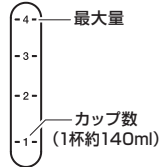
サーバーの水位線がドリップする分量の目安になっています。

水量窓の目盛りに合わせて、ドリップする分量の水を入れてください。水タンクに入れた水はすべて抽出されます。

- ③水タンクフタを閉める。



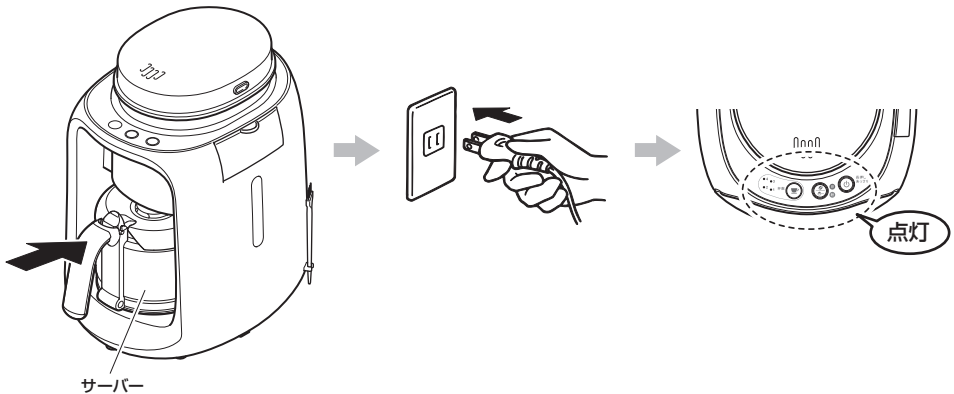
水量窓



- ・水を入れるときは、本体に水をかけたりこぼしたりしないように注意する。
- ・最大量の目盛りを超える量の水を入れれない。入れすぎると本体から水が漏れる恐れがあります。
- ・蛇口から直接水を入れれない。

3 サーバーをセットして、電源プラグをコンセントに差し込む。

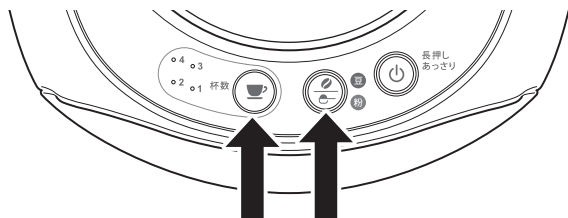
「ピッ」と鳴って、各ランプが点灯します。
豆モード/カップ数4に設定されています。



4 モードを設定する。

- ①豆/粉ボタンを押して、入れたコーヒーの種類(豆または粉)に合わせてモードを選択する。
- ②カップ数ボタンを押してカップ数を選択する。

※ミルの動作とドリップ時の蒸らしの時間を調節します。
お湯の量は調節できません。



押すたびにカップ数
が変わります。②

① 押すたびに、
豆/粉モードが変わります。

選んだモード/カップ数のランプが点灯

操作しないまま5分経つと全てのランプが消えます。
スタート/取消ボタンを押して、ランプの点灯を確認してから設定してください。

5 お好みのドリップ方法でコーヒーを入れる。

通常の入れ方でコーヒーを入れる (蒸らしあり)

スタート/取消ボタンを押す。
「ピッ」と鳴って、スタート/取消ボタンが
点滅し、豆をひき(豆の場合)、
ドリップがはじまります。



押す

あっさりめのコーヒーを入れる (蒸らしなし)

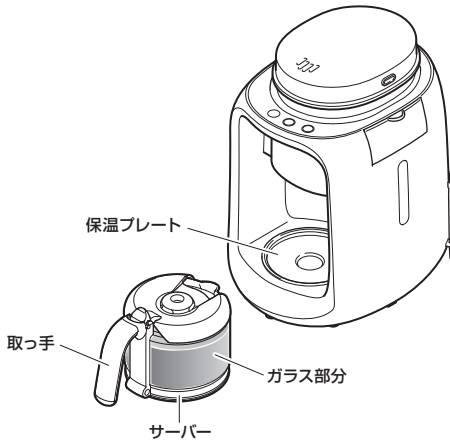
スタート/取消ボタンを長押しする。
「ビピッ」と鳴って、スタート/取消ボタン
とカップ数のランプが点滅し、豆をひき
(豆の場合)、ドリップがはじまります。



長押し

6 「ピーピーピー」と鳴ったら、サーバーを取り出す。

- 抽出終了後、30分保温されます。
- 保温する場合はサーバーを保温プレートの上に戻してください。
保温中はスタート/取消ボタンが点灯します。
- 長時間保温すると風味が悪くなります。できるだけ早めにお飲みください。



サーバーを持つときは、必ず取っ手を持ち、
ガラス部分には触らない。

7 スタート/取消ボタンを押して保温を切り、電源プラグをコンセントから抜く。

本体、サーバーが冷めたら、早めにお手入れしてください。



お手入れのしかた

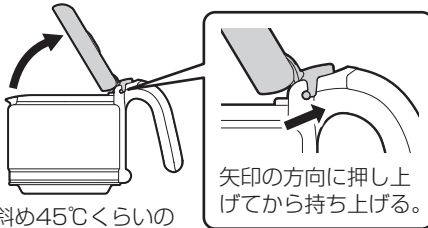
必ず電源プラグをコンセントから抜き、十分に冷めてからお手入れをしてください。

本体フタ・ミル付きドリッパー・ミルパーツ・フィルター・サーバー

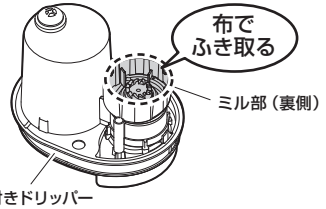
スポンジに中性洗剤をつけて洗い、水かぬるま湯(40℃以下)でよくすすぐ。

- ※ミルの中にコーヒー粉が入り込むことがあります。お掃除用ブラシなどを使いよく洗ってください。
- ※ミル付きドリッパーを裏返し、ミル部(裏側)を、「石けん水」または「中性洗剤」に浸したやわらかい布をよく絞ってふき取ってください。ミル部(裏側)は洗えません。

サーバーフタは下図のようにして持ち上げ取り外す。



斜め45°くらいの角度まであける。



ミル付きドリッパー

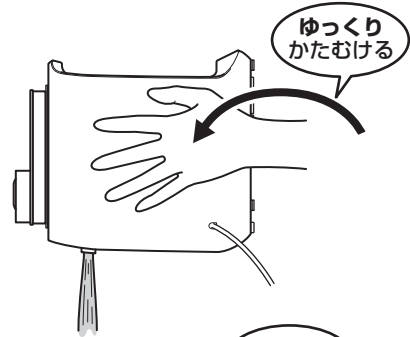
⚠ 水没禁止

ミル付きドリッパーのつけ置き洗いをしない。故障の原因となります。

本 体

使用後は必ず、本体を図の向きに**ゆっくり**かたむける。

水切り穴から中に残った水が出てきます。



急にかたむけると、本体底から水が漏れることがあります。

やわらかい布を「石けん水」や「水で薄めた中性洗剤」に浸し、よく絞ってからよごれなどをふき取る。

お手入れのあとは、十分に乾燥させてから各部を組み立て、直射日光が当たらない通気性の良い場所で保管する。

※水分が残っていると、さびやカビが発生する原因となります。



ご 注 意

- ベンジン・シンナー・金属たわし・磨き粉・科学ぞうきん・漂白剤をよごれ落としとして使わない。
- 食器洗浄機や食器乾燥機は使わない。

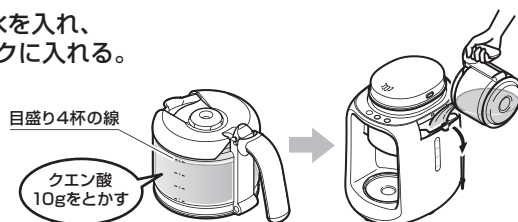
クエン酸洗浄

水に含まれているミネラル分が本体内部に水あかになり付着します。お湯の出が悪くなってきたら、クエン酸洗浄を行ってください。

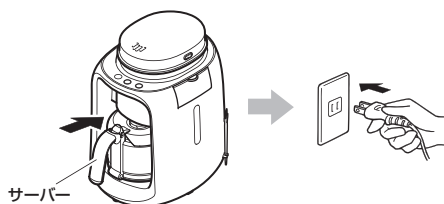
- 1 コーヒー豆、粉は入れずに、各部をセットする。



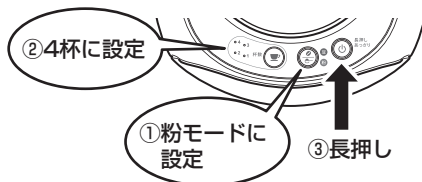
- 2 サーバーの目盛り4杯の線まで水を入れ、クエン酸10gをとかして水タンクに入れる。



- 3 サーバーをセットして、電源プラグをコンセントに差し込む。



- 4 粉モード・カップ数4杯に設定し、スタート/取消ボタンを長押しする。



- 5 ドリップが終わったら、スタート/取消ボタンを押し、お湯を捨てサーバーをよくすすぐ。

- 6 クエン酸のにおいを取るため、水だけのドリッブを2(クエン酸を入れずに)・4・5の手順で2~3回繰り返す。



故障かな?と思ったら

下記のことをお確かめになり、それでも調子が悪いときはただちにご使用を中止し、お買い上げの販売店、または弊社「お客様相談窓口」にご相談ください。(14ページ参照)

こんなときは	考えられる原因	処置の方法
プラグを差し込んでも、電源が入らない。 (「ピッ」と鳴ってランプが点灯しない。)	<ul style="list-style-type: none">● 電源プラグの差し込みがゆるい。● 本体フタがしっかりしまっていない。● ミル付きドリッパーがセットされていない。	<ul style="list-style-type: none">● 電源プラグを根元までしっかりコンセントに差し込む。● 各部を正しく組み立てる。 (5~7ページ参照)
コーヒーができません。	<ul style="list-style-type: none">● 水タンクに水を入れていない。● ミルパーツを取り付けていない。● 豆を入れたのに、粉モードで抽出した。	<ul style="list-style-type: none">● 水タンクに水を入れる。● ミルパーツを取り付ける。 (6ページ参照)● 豆を使う場合は、豆モードに設定する。
コーヒーの出が悪い、 コーヒーが出ない。	<ul style="list-style-type: none">● サーバーがセットされていない。● 本体内の給水経路に、水あかが詰まっている。	<ul style="list-style-type: none">● サーバーをセットする。 (8ページ参照)● クエン酸洗浄をする。 (12ページ参照)
豆が残る。	<ul style="list-style-type: none">● ミル付きドリッパーのミル部がぬれている。	<ul style="list-style-type: none">● 十分に乾燥させてから使用する。
本体底から水が漏れる。	<ul style="list-style-type: none">● 途中で停止した時など、水タンクに多く水が残った状態で水を捨てた。● 使用中に水蒸気が内部に溜まった。	故障ではありません。 そのままお使いください。
煙が出る。 コードがねじれて戻らなくなった。		ただちに使用を中止し、 「お客様相談窓口」に ご相談ください。 (14ページ参照)



アフターサービス

1.保証書について ————— 保証期間はご購入日より1年間です。

この取扱説明書には裏面に商品の保証書が付いています。保証書はご購入販売店で「販売店名・ご購入日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

2.修理を依頼されるとき

- 保証期間中は商品に保証書を添えてご購入販売店にご持参ください。保証書の記載内容にそって修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときはご購入販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3.補修用性能部品の保有期間

当社では、この商品の補修用性能部品(商品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は製造打ち切り後6年としております。

4.ご使用中にふだんと変わった状態になったとき

ただちにご使用を中止し、ご購入販売店に点検・修理をご依頼ください。お客様ご自身の分解修理は危険です。(修理には特殊な技術が必要です。)

5.アフターサービスについてご不明の点があるとき

ご購入販売店にお問い合わせください。

- ご転居により、ご購入販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで、ご購入販売店のアフターサービスを受けられない場合は、下記の「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。

テスコムお客様ご相談窓口

受付時間:9時~17時
(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

- 修理についてのお問い合わせ



0120-343-122

- その他のお問い合わせ



0120-106-018

ホームページでもお問い合わせいただけます。

URL▶<http://www.tescom-japan.co.jp/support/>

- 部品・消耗品ご購入について


テスコム製品取扱店、または下記専用ページからご購入いただけます。

※ホームページからご購入の場合は、送料等がかかります。

URL▶<https://www.tescom-shop.jp/parts/>

〒390-1242 長野県松本市和田4217-1 FAX 0263-40-3840

この製品には、リサイクル可能な部品が含まれています。廃棄の際は、お住まいの地域の条例などに従ってください。

愛情点検 	●長年ご使用の全自動コーヒーメーカーの点検を！
こんな症状はありませんか	ご使用中
症状 ●電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。 ●こげ臭いにおいがする。 ●製品の一部に割れ・ゆるみ等がある。 ●その他、異常や故障がある。	事故防止のため、電源プラグを抜き、販売店に点検・修理をご相談ください。

〈無料修理規定〉

お買い上げ日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき無料修理いたしますので、商品と本保証書をご持参・ご提示の上、お買い上げ販売店にご依頼ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - ①使用上の誤り、改造や不当な修理による故障または損傷。
 - ②お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
 - ③火災、地震、水害、落雷などの天災ならびに公害や異常電圧などの外部要因による故障または損傷。
 - ④業務用としての使用、車両、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
 - ⑤本書の提示がない場合。
 - ⑥本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
- ご転居の場合は事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで本書に記入してあるお買い上げ販売店に修理を依頼されることができない場合は、「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

●修理メモ

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げ販売店または「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは「アフターサービス」の項をご覧ください。
 当製品の保証書にご記入いただいた、お客様の個人情報、修理・交換品の発送のみに使用し、それ以外の目的で使用したり、第三者に提供する事は一切ございません。

保 証 書						持込修理
品番	TCM501	保証期間	お買い上げ年月日より 1年間		保証対象	本体
★お客様	ご芳名		★販売店	★お買い上げ年月日		年 月 日
	ご住所 (〒)			住所・店名		
	お電話			電話		